

2022年度 吹田ラグビースクール 小学五年生活動方針

主任コーチ 中山 隆

◀ 目 標 ▶

- ・挨拶や礼儀の重要性を全メンバーが理解できるようになる。
- ・仲間のことを大切に、仲間が困っていたらサポートできるようになる。
- ・練習の意味や意図を理解し、自ら率先して動けるようになる。
- ・試合中は選手同士が会話し、状況を踏まえどうすべきかを考え、答えを導けるようになる。

◀ 指導の考え方 ▶

- ・コンタクトラグビーで身につけるべき、スキル練習に関して安全面を強化する。またコーチ全員が「安全」の共通認識を図って指導を行う。
- ・本人の強みや性格やスキルを理解し、個々の練習メニューの準備や指導を心がける。
- ・試合の勝敗には拘らず、全員が試合の喜びと楽しさを感じられるようにする。ただし、安全面で懸念のある生徒の試合時間を調整する可能性もありますので、ご理解ください。またチームを均等に分け、切磋琢磨できる状況を作り、チームキャプテンを中心にチームを成長させていく。
- ・ヒーローズカップはゴールと設定せず、それに向けてチームを構成することもしない。ゲームメンバーは、その時点でその大会、ゲーム相手のレベルに応じた（安全面重視）生徒をコーチが決定する。・試合の出場時間は、練習の参加率に応じて決定いたします。（調整さんで集計）

◀ 年間予定 ▶

期 間	練習内容等
通年	・アタック時のボール展開 ・ディフェンス時のタックル強化 ・ブレイクダウンの基本スキルの習得
4月～6月	・9人制ルールを理解 ・ポジションごとの役割理解 ※FW、スクラムハーフ、スタンドオフ、センター、バックスリーについては、メンバーを固定することなく、年間を通じて様々なポジションを経験させます。
7月～9月	・ゲームフィットネスの強化 ※熱中症については最大限注意し、安全面への配慮を前提とします。
10月～3月	・組織力強化 チームメンバーと連携しアタック・ディフェンスが出来る

◀ 保護者のみなさんへ ▶

- ・安全のため、睡眠・食事などのコンディション作りのご協力をお願いします。
- ・去年1年間十分な練習が出来ず、コンタクト修得が遅れています。まずはコンタクト練習に注力します。最初から何でも出来る子はいませんので、長い目で見ていただければと思います。
- ・生徒にとって非常に重要な2年間が始まります。保護者・コーチが一枚岩になり、生徒を全力でサポートしていきましょう。我々コーチも指導方針を定期的に発信いたしますが、もし不明な点がありましたら、いつでもお声がけください。